



2019年10月31日

各 位

会 社 名 日 本 ガ ス 株 式 会 社
 (登 記 上 の 商 号 日 本 瓦 斯 株 式 会 社)
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 田 眞 治
 コ ー ド 番 号 8 1 7 4 (東 証 第 一 部)
 問 合 せ 先 取 締 役 経 財 部 (グ ル ー プ 財 務) ・
 コ ー ポ レ ー ト コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 部 管 掌
 清 田 慎 一 (T E L . 0 3 - 5 3 0 8 - 2 1 1 6)

第2四半期業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年3月期の第2四半期業績予想(2019年4月25日発表)と実績値の差異、および2020年3月期の通期連結業績予想について修正を行いましたのでお知らせいたします。

1. 第2四半期業績予想と実績との差異

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	56,000	2,100	1,400	600	14.47
実 績 (B)	59,294	3,210	2,917	2,013	48.76
増 減 額 (B-A)	3,294	1,110	1,517	1,413	
増 減 率 (%)	5.9	52.9	108.4	235.5	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	51,932	1,258	851	382	8.97

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想と実績との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売 上 高	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	44,700	1,500	1,100	26.52
実 績 (B)	44,601	2,888	2,474	59.93
増 減 額 (B-A)	△99	1,388	1,374	
増 減 率 (%)	△0.2	92.5	125.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	38,100	1,125	1,002	23.47

2. 通期業績予想の修正

2020年3月期通期 連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	135,000	10,500	9,000	5,600	135.02
今回修正予想 (B)	135,000	11,000	10,000	6,500	157.41
増減額 (B-A)	-	500	1,000	900	
増減率 (%)	-	4.8	11.1	16.1	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	122,577	8,927	7,375	4,328	101.69

2020年3月期通期 個別業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	110,000	6,200	4,300	103.68
今回修正予想 (B)	110,000	7,400	5,200	125.93
増減額 (B-A)	-	1,200	900	
増減率 (%)	-	19.4	20.9	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	91,859	5,218	3,266	76.75

3. 第2四半期業績予想と実績との差異、および通期業績予想修正の理由

(1) 第2四半期連結業績予想との差異の理由

ガス原料価格が低位となったこと、及び経費コントロールを徹底したことにより営業利益が、加えて、持分法による投資損失の計上が想定を下回ったこと等により経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益でも、それぞれ前回予想を上回りました。個別業績では、営業利益の差異は連結業績と概ね同様の理由によるものです。経常利益および四半期純利益の差異は、営業利益の差異理由に加え、個別業績には持分法による投資損益は取り込まれない一方、グループ会社からの配当収入が想定を上回ったことが寄与しました。

(2) 通期業績予想の修正理由

LPガスの顧客純増が堅調に推移し、また、ガス原料価格が低位に推移する見通しであること、加えて、経費コントロールを徹底することにより、営業利益は前回予想を上回る見通しです。また、第2四半期実績を勘案して営業外損益及び特別損益を見直したことにより、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も、それぞれ前回予想を上回る見通しです。個別業績予想につきましても、概ね同様の理由によるものです。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上